

山火事と大気

山火事は地域社会に壊滅的な被害を与えるだけでなく、私たちが呼吸する空気にも危険な影響を及ぼします。山火事は、私たちの健康を害する微粒子や有毒汚染物質を放出します。

大気汚染物質には次のようなものがあります:

- 一酸化炭素
- 火のついた建物から出るアスベストや鉛
- オゾン
- 粒子状物質 (PM)

煙にさらされた際の症状¹

短期的

- 焼けるような目の痛み
- 鼻水
- 咳
- 倦怠感
- 頻脈

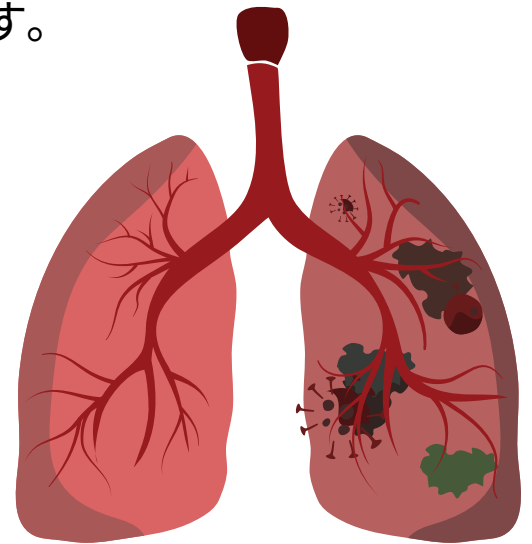
長期的

- ぜん息の悪化
- 肺機能の低下
- 慢性気管支炎
- 心不全

(AQI)大気質指数

を使って、地域の大気質がどの程度健康的かを調べましょう

粒子状物質は、肺に侵入して呼吸器系の問題を引き起こす可能性があります。大気質の中では最も懸念されています。



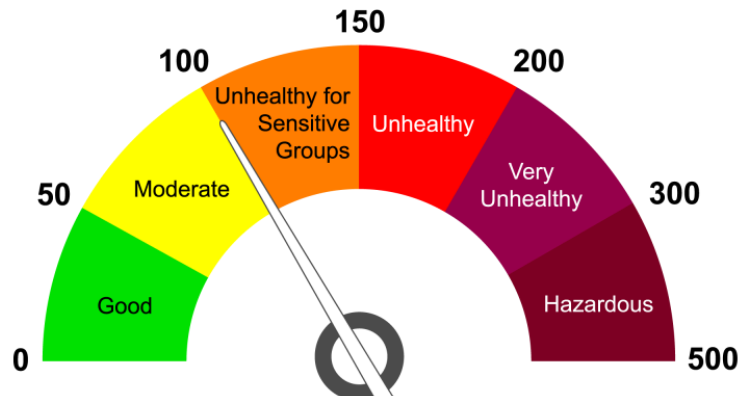
出典:

1. "Wildfire Smoke", LA County
2. "Fires and Your Health", AirNow
3. "Air Quality Guide for Particle Pollution." US EPA. (2023)



Scan Here
to learn more
about Clean Air SGV
and other APIFM
programs!

大気質指標 (AQI) の読み方



AQI は大気汚染を大まかに追跡しており、一般的な汚染物質による健康リスクの度合いを表示しています。しかし、有毒化学物質や重金属、燃え盛る建物から出る物質など、山火事でのすべての危険性を測定できるわけではありません。それでも、**AQI** は周りの空気がどの程度健康的か不健康かを判断するのに役立ちます。¹

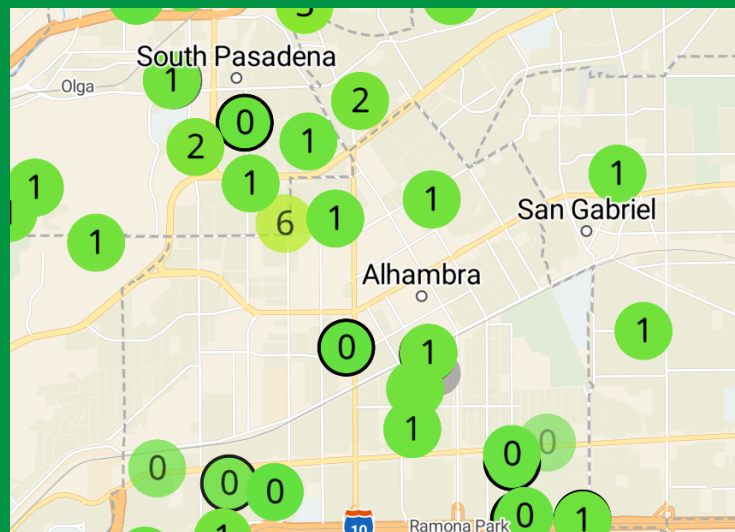


AQI の数値が高ければ高いほど、大気汚染と健康リスクが高まっている、ということになります。

 **PurpleAir Maps** を使用すれば、常に最新の地域の**大気質指標 (AQI)** が分かります

PurpleAir センサーは、リアルタイムの地域大気質データを提供し、特定の地域の汚染傾向に関する見解を提供します。

EPA の地域センサーがカバーしていない地域では、地域センサーが、データを提供してくれます



- デフォルトでは、マップは集計されたAQIデータを表示します。設定で「生PM2.5(µg/m3)」に切り替えると、直接、未調整のセンサー測定値が表示されます。
- 生データは、一般AQIよりも高度な詳細情報を提供し、地域の大気汚染を深く理解するのに役立つでしょう²。



Scan Here
to learn more
about Clean Air SGV
and other APIFM
programs!